



ぼうさいこくたい2023

第1回現地情報共有・連携会議結果概要



日時	令和5年3月23日（木）18時～21時
開催方法	神奈川県災害対策本部室又はZoomによるオンラインの選択
参加者	総数 149名
	災害対策本部室 27名
	Zoom 122名（パネリスト含む）

第1部

- 1 神奈川県主催関東大震災100年事業
- 2 防災推進国民大会（ぼうさいこくたい）について
- 3 ぼうさいこくたいを開催する神奈川の皆さんへ 過去の開催地から一言

愛知県名古屋市から

応援メッセージ 2023年 関東大震災100年

防災文化共創“備レッジ”
～災害への備え 知と技と情のひろば～

それぞれの立場の人が、担うべき役割を自覚し、「ぼうさい」のワザを学び、互いの“縁”を深める場

会場で生まれる【防災文化共創マインド】
街にひろがり、国におよび、
やがては国境を越える防災文化へと

広島県三原市から

応援メッセージ 2023年 関東大震災100年

防災は一人ではできないことと繋がらなければならないことに分けたときに、このぼうさいこくたいの場が様々な人々、企業と出会い、繋がりが、今後予測されています首都直下地震、南海トラフ巨大地震や様々な災害に対して、このぼうさいこくたいが多くの方々に、個人・団体などと繋がりが、連携することにより「予防、発災後の活動」に於いて、その大切さを伝えていただくことを望んでいます。

そして、関東大震災から何を学び、何を教訓として訴え、伝えて行くのかが分かる大会になることを期待しています。

岩手県釜石市から

応援メッセージ 2023年 関東大震災100年

○全国各地で災害が頻発しているなか、将来にわたり誰一人として犠牲にならないまちづくりを進めることは、私たち共通の願い。

○「自分の命を自分で守り生きぬく」という自分事として防災に向き合い、継続して取り組むことが重要。

○「ぼうさいこくたい」は、みんなで楽しく学べる工夫と仕掛けがいっぱい、可能性と多様性にあふれたイベント。

○本大会が防災について考える機会となり、多くの皆様や地域の防災意識・防災力の向上につながることを心から願っています。

兵庫県神戸市から

新たなつながりが生まれました

6つの現地企画が生まれました

- ・震災27年、神戸のリアル ～地域の目線から～
- ・100年後の共感へ パズル災害伝承をさぐる
- ・全国学生防災シンポジウム in ぼうさいこくたい
- ・ぼうさいミライ☆さぐる
- ・災害時の医療対応を学ぶ（発災直後から避難所まで）
- ・Withユース

震災27年、神戸のリアル ～地域の目線から～ ステージで参加も！

第2部 グループワーク





アンケート結果概要 (3/17時点 回答数123)



興味・関心のあるテーマ (複数回答)	
地域防災	73
地震・火山	64
自助・共助	56
避難・避難所	45
風水害	42

出展検討状況	
単独	64
共同	20
要検討	24
意思なし	15

以下、災害情報(37)、防災行政(34)、土砂災害(33)、教育(30)、災害教訓・伝承(25)、ボランティア(21)、医療・福祉(20)、都市・建築・住宅(19)、企業防災(17)、備蓄・グッズ(16)、科学・技術(9)、ペット(8)、国際(7)、ゲーム(5)、この中にはない(4)、災害廃棄物(3)

単独出展検討団体のうち他団体の参画可否	
はい	17
いいえ	10
要検討	28

自由記述：災害時の相談体制等の周知、テレビ・ラジオ放送との連携、大学生同士の防災・復興交流、「防災」ボードゲーム体験、防災食を活用したキッチンカー、関東大震災の体験、市町村防災担当者のディスカッション、防災手話ダンス、介助運搬車の試乗会、他県の子ども達との防災交流、道案内ボランティア

検討してる出展形態 (第1希望)	
講演、パネル	19
ワークショップ	31
常駐ブース	36
ポスター	16
屋外展示	9
その他の企画	12

出展経験	
はい	18
いいえ	98
不明	7